

美術博物館の催し



特別展 「山崎隆夫 その行路—ある画家／
広告制作者の独白」 [ホームページ](#)

■期間 開催中～11月16日 ■料金 要観覧料

特別展関連イベント

ワークショップ「小出檐重アトリエで絵を描く」



山崎隆夫《花と影の静物》
1938年 芦屋市立美術博物館蔵

小出檐重の没後に弟子の山崎隆夫が住み、その後当館前庭に復元されたアトリエで、小出が親しんだ家具や青果、花々をモチーフに絵を描きます。

■日時 10月18日(土)午前11時～午後4時 ■会場

当館・小出檐重アトリエ、体験学習室 ■対象

中学生以上・15人 ■講師 川原百合恵(当館学芸員)

■料金 500円(別途要観覧料) ■申し込み

10月4日(土)までに氏名・住所・電話番号を電話

かEメールで下記へ。(応募多数抽選)

特別展関連イベント

スライドトーク

「山崎隆夫の美意識 絵画と広告の仕事を通る」

山崎隆夫の絵画作品と広告の仕事を多数の資料で振り返り、両者に共通する山崎の美意識を探ります。

■日時 10月26日(日)午後2時～3時

30分 ■会場 講義室 ■定員 80人

■講師 川原百合恵(当館学芸員)

■料金 要観覧料



寿屋 トリスウイスキー広告「人間らしくやりたいナ」1961年(コピー:開高健、絵:柳原良平)

特別展関連イベント

トーク「《卓上の電話》を取り次ぐ」

■日時 11月3日(月・祝)午後3時～6時

■会場 旧芦屋郵便局電話事務室(芦屋モノリス)、当館展示室・講義室 ■定員 30人 ■講師

長谷川新氏(インディペンデントキュレーター) ■料金 要観覧料 ■申し込み

10月19日(日)までに氏名・年齢・住所・電話番号を電話かEメールで下記へ。(応募多数抽選)



山崎隆夫《卓上の電話》1937年
芦屋市立美術博物館蔵

特別展関連イベント

学芸員によるギャラリートーク

■日時 10月5日(日)午後2時～3時 ■会場

当館学芸員 ■料金 要観覧料

令和7年度歴史企画展

「立版古(たてばんこ)・立体の錦絵」

■期間 9月20日～11月16日・12月6

日～令和8年2月8日 ■会場 歴史資

料展示室 企画展示スペース ■料金 要

観覧料 ※同時開催特別展の観覧券が必要



【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432/FAX38-5434/✉ashiya-bihaku@shopro.co.jp(〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般1,000(800)円、大高生700(560)円、中学生以下無料 ※()内は20人以上の団体料金 ※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方は各当日料金の半額

谷崎潤一郎記念館の催し



[ホームページ](#)

谷崎文学と名建築にふれる現地講座
～谷崎の愛した京の豪邸～

「夢の浮橋」の舞台になった非公開の谷崎旧邸潺湲亭(せんかんてい)(現・石村亭)を訪ねます。

■日時 11月27日(木)①午前10時10分～

正午②午後1時30分～3時20分 ■集合

京阪電車 出町柳駅(6号出口) ■定員 各14

人(要予約) ■料金 3,000円(交通費は各自ご負担ください) ■持ち物

動きやすい服装 ■申し込み 下記へ



潺湲亭(せんかんてい)

【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/FAX38-3244/✉ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp(〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般600(480)円、大高生400(320)円、中学生以下無料 ※()内は20人以上の団体料金 ※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方1人は各当日料金の半額

特別展 文豪は戦の間に咲く～谷崎の戦争と平和～
関連講座 学芸員が語る秋の特別展

2つの大戦の間、戦争と平和との揺らぎの中に花開いた文豪谷崎。日本と世界の変容を受けとめた豊かな作品世界を読み解きます。

■日時 10月26日(日)午後2時～3時

■会場 当館講義室 ■定員 20人(要予

約) ■講師 井上勝博(当館学芸員) ■料

金 要観覧料 ■持ち物 筆記用具 ■申し込み 左記へ



「細雪」初版本

「源氏物語」原典を読む講座

平安文学を専門とする鈴木紀子氏が、「宇治十帖」をわかりやすく楽しく解説します。途中から受講しても楽しめます。

■日時 10月17日(毎月第3金曜)午前10時～11時

30分 ■会場 市民センター401室 ■定員 50人(要

予約) ■料金 4,400円(4回分) ■持ち物 筆記用

具・テキスト「新潮日本古典集成〈新装版〉源氏物語

(八)税込3,080円」 ■申し込み 左記へ



鈴木紀子氏(京都
橘大学名誉教授)

市内の文化財案内 Vol.7

芦屋市指定文化財 月若遺跡出土小銅鐸

月若遺跡(月若町)で平成19～20年度に実施された発掘調査で出土した小銅鐸で、残存高6.85cmの大きさで、現状で27.6gの重さを計ります。小銅鐸の出土は全国で約60例と少なく、また、本資料のような長方形の孔を持つ形態のものは他にありません。このように、弥生時代の青銅器のなかでも稀少かつ学術性の高い資料です。芦屋市立美術館の歴史資料展示室にて展示しています。



月若遺跡出土
小銅鐸



月若遺跡出土
小銅鐸実測図



月若遺跡出土
小銅鐸(復元)



ホームページ

問い合わせ
国際文化推進課
☎38-2115